

## 第14回 アクラスZOOM寺子屋

日本語教育の参照枠を  
二つの問いから理解する

ディスカッションスライド

---

グループメンバー名

## ディスカッションタイム①

### CEFRと日本語教育の参照枠の説明の違いは何か？

「日本語教育の参照枠」とは、日本語の習得段階に応じて、求められる日本語教育の内容及び方法を明らかにし、外国人等が適切な日本語教育を継続的に受けられるようにするための、日本語教育に関わる全ての人々が参照できる、日本語学習、教授、評価のための枠組みである。 → 「日本語教育の参照枠」とは（「日本語教育の参照枠 報告」p.9）

The Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment (CEFR) presents **a comprehensive descriptive scheme of language proficiency and a set of Common Reference Levels (A1 to C2) defined in illustrative descriptor scales**, plus options for curriculum design **promoting plurilingual and intercultural education**, further elaborated in the Guide for the development and implementation of curricula for plurilingual and intercultural education (Beacco et al. 2016a).

→CEFR CV (Council of Europe 2020, p.27)

CEFRと日本語教育の参照枠の説明を比べてみましょう、どのような違いがありますか？  
具体的に提供しているものは何か？ 目的は何か？

ディスカッションタイム①

CEFRと日本語教育の参照枠の説明の違いは何か？

日本語教育の参照枠

CEFR

## ディスカッションタイム②

これからの日本語教育の専門家に期待される専門性とは何か？  
（「日本語教育の参照枠」のBeforeとAfterでの変化は？）

Before

After